

2018 年度
歯学部
新入生アンケート結果（修正版）

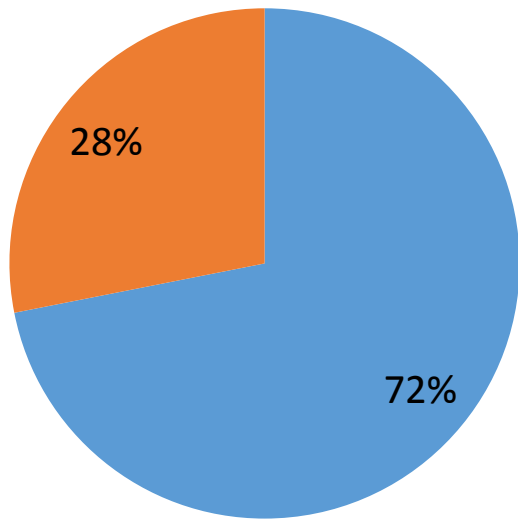
2018 年 4 月 9 日実施

回 収：新入生 128 名 回答者 127 名（回収率 99.2%）

*朝日大学歯学部で歯学概説中にてアンケート調査を行った。

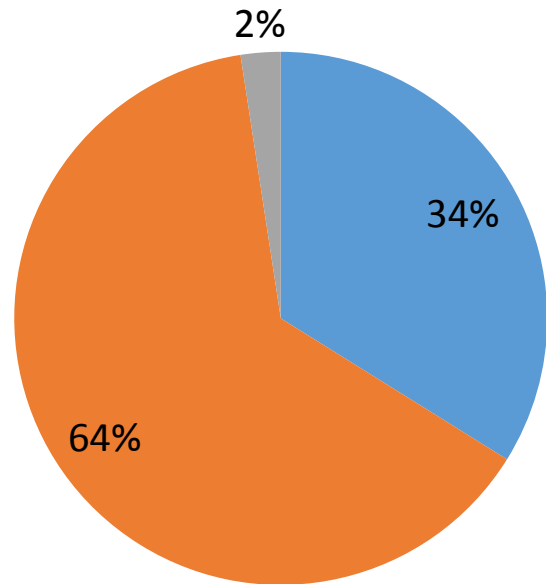
問1 性別

■ 男性 ■ 女性



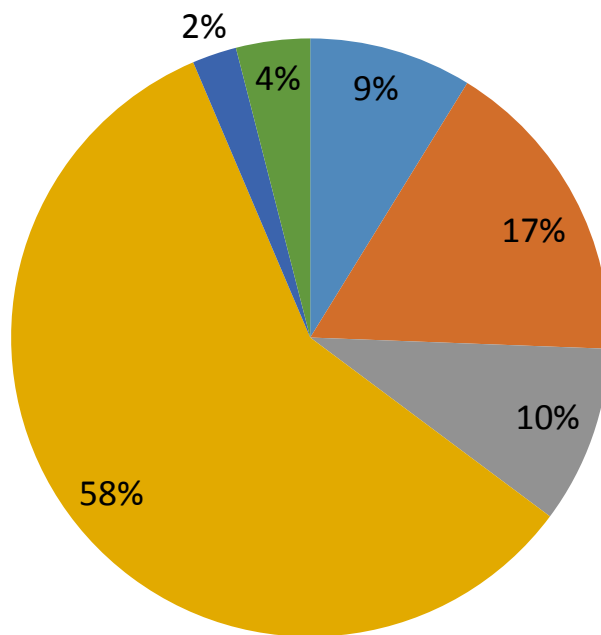
問3 住居

■ 自宅 ■ 自宅以外 ■ 無回答



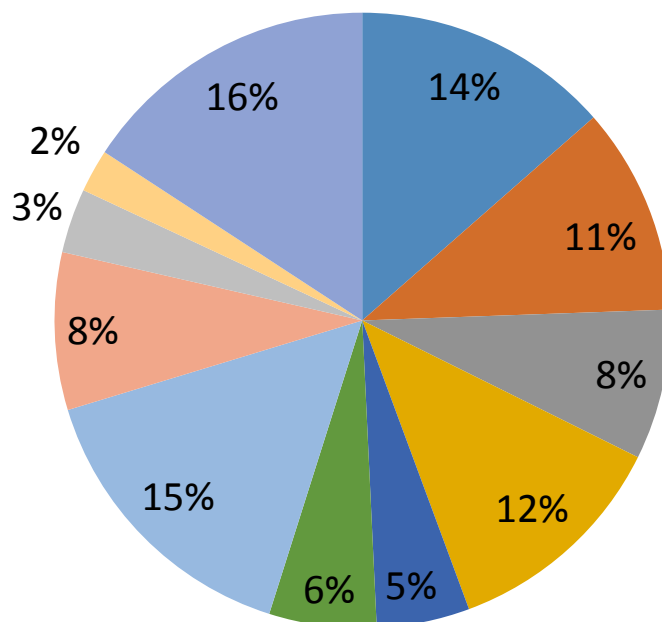
問2 入試区分

■ 指定校推薦 ■ 一般推薦 ■ AO入試
■ 一般入試 ■ センター試験利用入試 ■ 無回答



問4, 5 朝日大学歯学部への入学を決めた理由

- | | |
|-------------|-------------|
| ■ 設備が充実 | ■ 近親者の存在 |
| ■ キャンパスの雰囲気 | ■ 海外研修制度 |
| ■ 通学の利便 | ■ 入試科目 |
| ■ 親の薦め | ■ 高校・予備校の薦め |
| ■ クラブ活動 | ■ その他 |
| ■ 無回答 | |

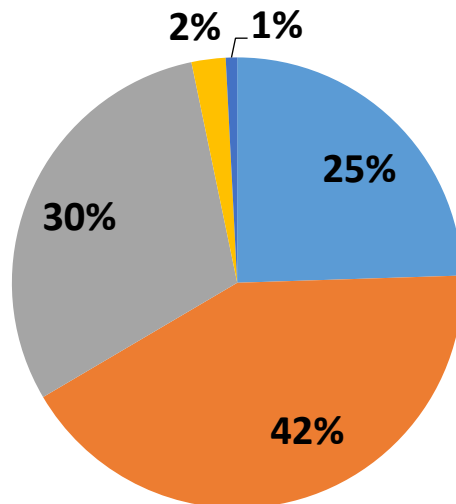


選択肢(2つまでマーク可)

- 附属病院などの設備が充実している
- 親兄弟あるいは親戚に卒業生がある
- キャンパスなどの雰囲気がよさそう
- 海外研修制度が充実している
- 地元近く通学しやすい
- 入試科目が自分の得意科目だった
- 親から薦められた
- 高校や予備校で薦められた
- クラブ活動が充実している
- その他

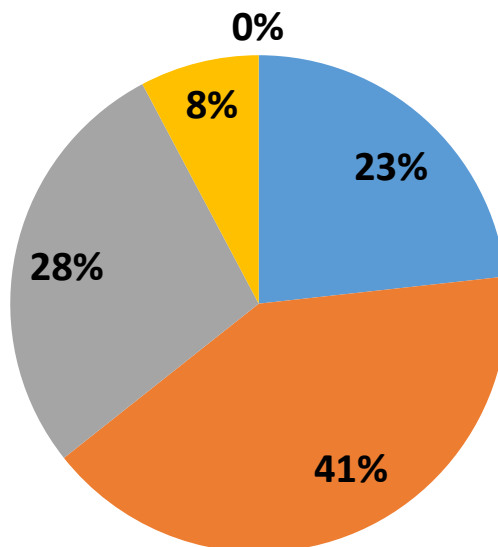
問6 高校で履修した理系科目はどれですか？

■ 物理 ■ 化学 ■ 生物 ■ 総合理科 ■ 無回答



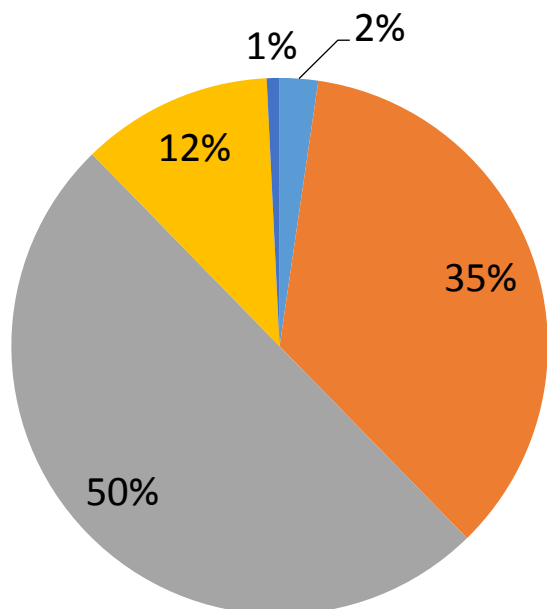
問7 入学前に歯学部の内容を知っていたか？

■ ある程度知っていた ■ 関心のある部分のみ
■ あまり知らない ■ まったく知らない
■ 無回答



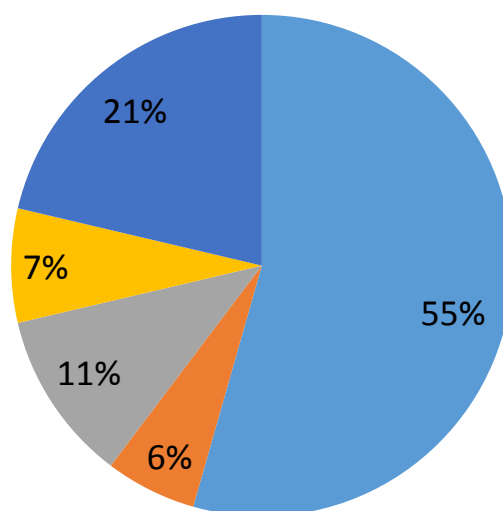
問8 本学での学習や生活について

- 大いに自信
- ある程度自信
- やや不安
- とても不安
- 無回答



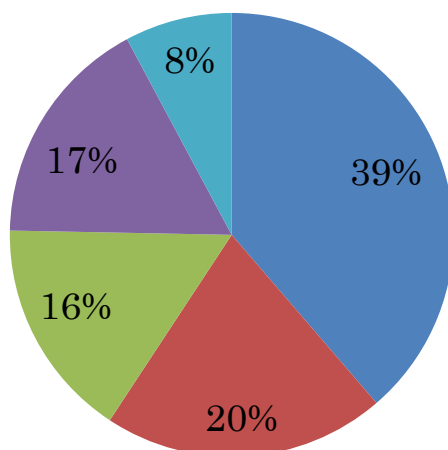
問9 問8の不安の理由

- 講義について行けるか
- 友人ができるか
- コミュニケーションが苦手
- 一人で生活できるか
- 朝起きられるか



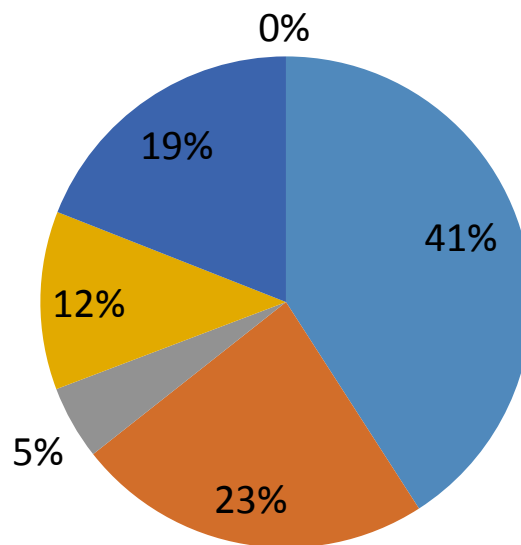
問10 大学生活で特に注力したい

- 良い成績
- 人間関係を広げる
- クラブ・サークル活動
- 幅広い教養を身につける
- 海外研修に参加する



問11 大学・教員に特に期待すること

- 解りやすく興味を惹く授業
- 勉学に対する質問への丁寧な対応
- 学生生活面での相談
- 尊敬できる師との出会い
- 充実した基礎臨床実習
- 無回答



【自由記述-学生生活について感じていることや要望】

- 授業中後ろの方の席に座ると黒板が見えにくい。
- 前もって用意できる様な物（健康スポーツで使う体育館シューズなど）を、使用する1回前の授業で言わずに、入学式の前にでも教えて欲しい。（岐阜で買うよりも地元で買うほうが種類も多く探しやすいので）
- 食堂が混むことが多いので、パンなどの自動販売機などがあれば少しは良くなると思う。
- もう少し分かり易い授業をして欲しい。
- 出席のサイトに繋がりがづらいので、教室にもう少し電波が届くようにして欲しい。
- 授業の説明をもっと分かりやすくして欲しい。
- 物理と数学がついていけるか不安。
- 黒板が少し見にくい。

- ゼミを変えられるようにして欲しい。
- 食堂の席を増やして欲しい。
- 学校を綺麗にして欲しい。
- 掲示板だけでなく、メールや SNS を使って情報を発信して欲しい。
- 食堂、教室が狭い。
- 野菜とか買えるスペース
- 先生方やスタッフの方が優しく対応して頂けるのが嬉しい。
- 耳が聞こえにくいので講義の時にできるだけ配慮して欲しい。
- バスが混んでいて乗れないので本数を増やして欲しい。
- 夏場に冷房が入らないと聞いたので体調が悪くなりそうで不安。
- 外見を綺麗にして欲しい。机がぼろい。
- 留学生と交流できる場を設けて欲しい。
- 広すぎて場所が把握できてない。
- 虫を駆除して欲しい。
- 昼食時に席を確保するのに苦労しているので、食堂の座席数をもう少し増やして欲しい。
- 他の大学の歯学部学習状況が気になる。
- 食堂の米の量をもうちょっと増やして欲しい。
- 学外研修の前日に突然教材を買えと言われてもお金を持ち合わせてないので、少なくとも 2 日前には教えて欲しかった。
- ほとんどの先生方は熱心に授業を行ってくれていますが、一部、完全に生徒を全く見ていない先生がいらっしゃいます。

2018 年度歯学部新入生アンケート分析 まとめ

【総括】

アンケート自体の項目が同じなので比較はしやすいが、そのせいかほとんど特徴的なデータはなくほぼ昨年と同様であった。ただし入試区分は大きな変化があり、2017 年度は指定校・一般推薦が 40.2%であったのが、今年は 27%と減少し、その代わりに A0 入試の利用者が増えていた。男女比や住居区分はほぼ同じであった。

医系領域の学部としてはで理系科目の動向が気になるところであるが、やはり最も多いのが化学選択で生物と物理が似たような数字を示していた。これは近年で変わっていないようである。対策として、アチーブメントテスト等で不足している箇所を補って進級していくような体系にする必要性があることは言うまでもない。

ほか昨年と比べて差があるところは大学生活で不安な点であるが、昨年は講義についていけるかが約60%であったが、今年は40%と減少していた。このあたりの分析は大学での受講を少し軽く考えているのか、それとも本当に自信があるのかはアチーブメントテストなどで評価を下すしかない。

自由記載では講義への不満（よく聞こえないことがある、やや狭い感じがするなど）も散見されるが、学生数が多いので仕方ない面もある。ただ、学生の勉学への意欲については十分に対応していきたいのですぐには無理だと思うが、修正可能な部分では工夫をしていくようにしたい。